

しばらくすると、カーチーバイ(夏至南風)が吹き始め、いよいよ沖縄に本格的な夏がやってきます。眩しい太陽のもと、子どもたちは汗をいっぱいかきながら元気に遊んでいます。これからの厳しい暑さに負けないよう、給食ではビタミンたっぷりの島野菜や、水分・塩分を上手に補給できるメニューを工夫してまいります。

6月5日(金)には「午後おやつ試食会」を実施予定です。過去2年は「給食試食会」でしたが、午後おやつ時間の雰囲気や、給食とは違ってご家庭でも簡単に挑戦できるレシピが多くあるので、この機会にぜひ試食していただければと思っております。今回は3種類用意させていただきます。

・マシュマロおこし ・やみつきトースト ・肉まん です!お楽しみに~!

〇慰霊の日(6月23日)



6月23日は『慰霊の日』です。命の尊さや平和の大切さについて、少しでも理解を深める日です。毎日、温かくて美味しい給食をお腹いっぱい食べられることは、決して当たり前ではなく、とても幸せなことです。ご家庭でもぜひ、お皿をピカピカに食べる我が子の姿を見つめながら、命の恵みや日々の平和についてお話するきっかけにしてみてください。

当園では慰霊の日にちなんで沖縄県の郷土料理を提供します。食のありがたみに感謝しながらいただきます。

〇厨房からのお願い:梅雨~夏の食中毒対策!



沖縄の6月は、ジメジメとした梅雨から本格的な夏へと移り変わる時期です。気温と湿度が上がると、食中毒の原因となる細菌がととも増えやすくなります。

〇盲点になりがち!水筒の衛生チェック



毎日大活躍する水筒ですが、実は細菌が繁殖しやすい場所でもあります。

・パッキンは毎日外して洗う:溝やパッキンの裏側は、茶渋やカビが発生しやすい場所です。毎日外してきれいに洗い、しっかり乾燥させましょう。

・口をつける部分は特に入念に:子どもたちが直接口をつける飲み口は、唾液に含まれる細菌が入り込みやすい構造です。細かいブラシ等を使って丁寧に洗ってください。

・中身は毎日入れ替える:前日の残りのお茶は必ず捨て、毎朝新鮮な飲み物を入れて持たせてください。



食育の様子

5月20日にうさぎ組、りす組、ぱんだ組、きりん組で「おにぎり作り」を行いました。

